

しゃぼん玉 de あそぼう

雷山校区アドベンチャースクール

雷山公民館で10月2日、九州大学のサークル「Fee」の4人が、雷山校区の子どもたちとしゃぼん玉作りで遊びました。

このサークルは、昨年も、日食に合わせて体験指導を行うなど、小学生向けの理科実験を行うボランティア活動をしています。

この日は、最初にしゃぼん玉ができる不思議を説明。その後、ガムシロップと洗剤、洗濯のり、グリセリンの4種類の材料を使って割れにくいしゃぼん玉作りに挑戦しました。



出来上がったオリジナルのしゃぼん液で、しゃぼん玉遊び

地域の力・魅力を生かした戦略

玄界灘風景街道と都市連合

10月1日、福岡市中央区天神の「福岡国際ホール」で、シンポジウム「玄界灘風景街道と都市連合」が開催されました。

パネル討論では、糸島市長や福岡市長、唐津市長などが、九州新幹線の開業効果やアジアを見据えた、福岡市、唐津市、糸島市の連携による観光戦略についての議論を深めました。

松本市長は討論で「ライフタウン」としての糸島の地域の力・魅力を生かし、両市と連携した観光戦略を進めたいと話しました。



玄界灘の美しい海岸線を持つ3市のトップがパネル討論

大名行列がまちを歩く

二丈福吉・深江地区の神幸祭

五穀豊穡や大漁を祈願する「神幸祭」が10月10日に二丈福吉地区、10月17日に二丈深江地区の各神社で開催されました。

これは、大名行列装束の若者や楽隊、神輿が、田園や街中を抜けて海岸に設けられた仮宮まで行進する二丈地区の秋の大祭です。

行列は山手の神社から出発。掛け声を上げ、型に則った歩きは圧巻。行列は下りながら合流し、大きくなります。海岸では大漁旗を立てた漁船のパレードが出迎えていました。



10月10日9時30分、大名行列は掛け声を上げ、浮嶽神社を出発

私たち、お魚の調理ができます

引津っ子の「さかなっ子調理教室」

引津小学校5年生が10月8日、調理室で魚の三枚おろしなどの調理にチャレンジ。アジのハンバーグとサワラご飯を作りました。

これは、魚の普及と地産地消を目的にJF糸島女性部が企画する教室で、毎年、各小学校を訪れて魚の調理方法を指導しています。

普段からお手伝いをよくする引津っ子も、魚の調理は初めての子がほとんど。最初は慣れない手つきでしたが、JF女性部やお母さんたちの指導でおいしい料理ができました。



うろこを取り、内臓を出して三枚おろしに挑戦する子どもたち

姫島は自分たちの手で守る

頼もしい婦人消防隊

志摩姫島で9月29日、火災の発生を想定し、模擬火災訓練が行われました。

今回の訓練では、福岡市の消防へりも参加し、実戦さながらの飛行を披露。地上では婦人消防隊や消防団、消防署職員によるきびきびとしたポンプ操作が行われました。

消防署を含めた合同訓練は20年ぶりとのことでしたが、婦人消防隊と消防団の日ごろの訓練成果が発揮され、消防職員に引けを取らない迅速な動きを見せていました。



婦人消防隊も登場し、放水訓練

スポーツで明るい地域づくり

糸島市スポーツフェスティバル

糸島市として第1回目となる「スポーツフェスティバル」が10月10日から開催され、前原小学校で総合開会式が行われました。

この催しは、市民へのスポーツ振興と普及発展、スポーツ精神の高揚をとおし、健康で明るい地域づくりを目的としています。

開会式では表彰式のほか、国術拳法の山元連君（南風小学校6年生）が選手宣誓をしました。その後、15の競技が市内22か所の会場に分散し、熱戦を繰り広げました。



大会に先立ち、開会式で元気に選手宣誓が行われました